

お話を聞いたのは



メディカルGPクリニック横堀

伊藤 生二 先生

伊藤院長は、日本外科学会・専門医・指導医です。『クリニック横堀』では、鼠径ヘルニアの他、下肢静脈瘤、便潜血相談外来、胃・大腸力メラ検査・乳がん検査などの治療も行っております。



メディカルGPクリニック横堀

TEL029-298-3922

那珂市横堀1291-29  
休診日/火、日、祝



HPはこちら！

診療科目	内科、外科、肛門外科、 消化器内科、乳腺外科
------	---------------------------

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00 (受付9:00~11:30)	外来	●	—	●	●	●	●	—
12:00~15:00	手術 内視鏡検査	●	—	●	手術	●	●	—
15:00~17:00 (受付15:00~16:30)	外来	●	—	●	手術	●	●	—



# MEDICAL GUIDE

医療に関する質問に医師がお答え！



## 鼠径ヘルニアの治療について

Q

常陸太田市在住の43歳男性です。10年位前から右の太ももの付け根のところがブクブク出っ張っていたのですが、最近だんだん大きくなって、ぶし位の大きさになってしまいました。脱腸だと思のですが、町のクリニックで治療できますか？大きな病院はクラスタが怖いので行きたくありません。

A

そうですね。鼠径ヘルニア（脱腸）が最も疑われます。鼠径ヘルニアは、筋膜が薄くなっている部分から、腸などの内臓が飛び出してくる疾病です。赤ちゃんの脱腸は良く知られていますが、大人の脱腸もしばしば見られる疾患で、珍しいものではありません。治療は手術しなく、私が研修医だった約35年前は脱腸の穴を縫い縮めて



←ご予約はこちらから

ネットで診療の予約ができます。

いましたが、縫い目がほつれて再発することがあったので、現在は「メッシュプラグ法」というメッシュを埋め込む手術が主流となっています。また、クリニックでできる局所麻酔下の手術法が近年開発されました。当院では、日帰りまたは泊入院の手術となります。切開創も2〜3cm程度でほとんど目立ちません。小さなヘルニアは比較的簡単に手術ができますが、大きくなればなるほど大きな切開が必要となり、手術の難易度も増します。病気はなんでもそうですが早期発見・早期治療が大切です。